



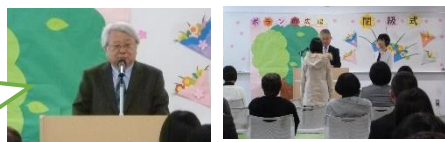
令和元年度「ポランの広場」閉級式が行われました。

保護者の皆様や大分県立図書館の塩川館長をはじめ来賓の方々、センター職員に見守られ、「ポランの広場」閉級式が行われました。

式では、宗岡所長から「一期一会、出会いを大切にしてください」、塩川館長からは「人生の中で、図書館や美術館が生活の一部として活用してくれることを願います」と温かい励ましのことばをいただきました。

作文発表では、子どもたちは、3学期の活動や今年度の活動を振り返り、それぞれ思い出に残っている活動や自分の成長について発表しました。

塩川館長からお話をいただきました



「ありがとうの会」を行いました!

閉級式後、これまでの「ポランの広場」での活動を振り返り、子どもたちが企画した「ありがとうの会」を行いました。子どもたちは、自分の成長したことや、それを支えてくれた人に対する感謝、これからチャレンジしたいことを一人ずつ発表しました。子どもたちは「自分の本音を言えるようになった」「これから、一人でできることを増やしたい」等と発表し、子どもたちの成長が感じられる心温まる会となりました。



記念製作「防災頭巾入れ」

「ポランの広場」に感謝の気持ちをもって作品を残すこと、同じものを一緒に製作しながら、子ども、支援者全員の絆を深めることを目的に記念製作に取り組みました。今年度、安全教育を実施し、防災頭巾を購入し、子どもたちの机の中に入れていました。すると、子どもたちから「学習用具が机の中に入らず不便」という声が挙がり、椅子に取り付ける「防災頭巾入れ」を製作することになりました。子どもたちのアイデアと苦勞、思いの詰まった作品が完成しました。

心を込めて縫っています!



第五回調理活動(親子調理)で「お弁当づくり」を行いました!

2月14日(金)に、「みんなで協力して、お弁当のおかずを作ろう」をテーマに、お弁当づくりをしました。今回は、彩りを考え、「アスパラベーコン巻き」「にんじんしりしり」「卵焼き」「ミートボール」「ほうれんそうのごま和え」を子どもと保護者、支援者で分担して手作りました。会食会では、「おいしい」「家でも作ってみたい」という感想の声がかれました。



第三回保護者のためのグループカウンセリング「ひまわりの会」

2月14日(金)午後、一般社団法人「みんなの学校」の代表戸高 諒氏をお招きして「ひまわりの会」を行いました。代表戸高氏のこれまでのご経験やそこから学んだこととお話していただきました。座談会では、保護者の方から、進路についてや、子どもへの対応などについて、さまざまな質問が出されました。悩みを共有、共感し、有意義な時間となりました。また、保護者同士のつながりを深めることができました会となりました。

